



あなたと議会を結ぶ

# 議会だより

●発行：鹿児島県知名町議会  
 ●編集：議会広報委員会  
 ●発行日：平成28年1月25日  
 ●〒891-9295  
 鹿児島県大島郡知名町知名307  
 TEL 0997-93-3119

## 謹賀新年



平成28年は町制施行70周年の節目の年となります。  
 知名町のさらなる発展に向けて取り組んで参ります。  
 知名町議会

### 主な内容

- ◆年頭のあいさつ ..... 2
- ◆第4回定例会のあらまし ..... 3
- ◆一般質問 ..... 4～10
- ◆第4回定例会で審議された案件／陳情等の審査状況 ..... 11
- ◆議会活動 ..... 12～13
- ◆議会の動き／編集後記 ..... 14



ちなポー  
知名町マスコットキャラクター

# 年頭の挨拶

知名町議会 議長 今井吉男



町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、大型台風の襲来もなく、本町の基幹作物サトウキビの今期の生産見込量は8万5,958トンで、前期実績に比べて1万8,934トンの増加が見込まれ、2期連続で12月操業開始となりました。また、肉用牛やバレイショ、花き等の販売価格も好調に推移しましたが、葉タバコは生産量が減少、さらに、昨年からの取扱所が宮崎県都城市へ移転となり、生産農家にとって負担増となりました。

文化面では、国内最大の文化の祭典「第30回国民文化祭・かごしま2015」が県内各地で開催され、本町においては、昨年11月1日に「おきのえらぶ民謡・民舞の祭典」が開催されました。

国内に目を向けますと、戦後日本の安全保障政策の歴史的な転換となる安全保障関連法案や、マイナンバー制度導入に向けた法案が昨年の通常国会で可決成立しました。また、TPP（環太平洋連携協定）交渉の大筋合意に伴い、農産物重要5品目の輸入枠拡大や関税の引き下げにより肉用牛をはじめ本町農業への影響が懸念されます。

一方、群島内では、果樹・果菜類の害虫ミカンコミバエが奄美大島と徳之島に侵入し、ポンカンやタンカン等の島外移出が法律で禁止され、南西諸島農業にとって大きな問題となっています。

安倍総理は「地方創生を成し遂げ、少子高齢化に歯止めをかけ、50年後も人口1億人を維持する1億総活躍社会の実現」を表明、国の平成28年度一般会計予算総額が96兆7,218億円となり、過去最大の予算規模となりました。

こうした中、今年は町制施行70周年の節目の年を迎えます。国が推進する地方創生の実現に向けて、議会と町執行部が切磋琢磨して、農林水産業や商工業の振興による町民生活の向上と町の振興・発展に12名の議員が一致協力して取り組む所存であります。町民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

新しい年が町民の皆様にとりまして、健康で、幸多き、明るく楽しい年でありますようお祈り申し上げます、年頭のご挨拶と致します。

平成28年 元旦

# 平成27年第4回(12月)定例会

## 第4回定例会のあらまし

知名町議会第4回定例会は、12月8日から10日までの日程で開かれました。

今定例会では、町政全般に対する一般質問に7名の議員が登壇し、町政発展のための活発な議論が交わされました。

議案は、専決処分事項の承認案件では平成27年度一般会計補正予算一件を承認。補正予算審議では、一般会計、国民健康保険特別会計など7会計の平成27年度補正予算7件を原案可決しました。

単独議案審議では、知名町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定及び知名町税条例の一部を改正する条例を原案可決。沖永良部与論地区広域事務組合規約の変更や鹿児島市町村総合事務組合規約の一部変更など5件を可決しました。また、工事請負契約の締結案件では、知名認定こども園園舎敷地造成工事の1工区と2工区の2件を可決しました。

陳情については、新規1件を採択し、意見書を提出しました。

## 第4回定例会

### 一般質問

### 7名の議員が町政を問う

一般質問は、行財政全般にわたる政策議論の場であり、より良い町政を目指して町政の各方面にわたって一般質問が行われました。

4ページから掲載の内容は、主な項目についての質問と答弁の要旨です。(質問順に掲載)

#### ○ 東 善一郎 議員

1. 知名漁港をとりまく環境整備について
2. 道路改修関係と土地利用について

#### ○ 山崎 賢治 議員

1. T P P大筋合意について
2. 光ファイバー整備事業について
3. 住吉貝塚整備事業について

#### ○ 松元 道芳 議員

1. 元町長「故 日吉得藏 氏」を名誉町民推選について
2. 給食センター建て替えと給食費全額助成について
3. 町民体育大会のチーム編成について
4. 知名町歴史館(住吉貝塚)早期建設について

#### ○ 西田 治利 議員

1. (仮称)知名認定こども園関連について
2. 地域に点在する集団墓地について
3. ウォーキング大会について

#### ○ 森山 進 議員

1. 道路関係について
2. 農業振興について
3. 職員採用関係について
4. 大山基地について
5. 企業誘致について

#### ○ 平 秀徳 議員

1. 花き振興について
2. 知名町総合育苗センターの運営について
3. 町道改良について

#### ○ 今井 宏毅 議員

1. 教育行政について
2. 地域の元気高齢者を表彰できないか
3. 知名西部地区の保安林が枯渇しているが対策を伺う
4. 田皆県道から小田線に向けた町道半当線の整備について

知名町議会では、一般質問の様子をインターネット配信しています。インターネットが利用できる環境であれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますのご活用下さい。

※ホームページに記載されている免責事項(注意事項)を必ずお読みになってからご利用ください。

(知名町ホームページ: <http://www.town.china.lg.jp/>)

# 知名漁港漁村再生交付金事業の経緯は どうなっているのか



東 善一郎議員

## 町長／次回行う協議会において方針が決定される



知名漁港

**問** 知名漁港漁村再生交付金事業の経緯はどうなっているのか。(臨港道路、岸壁改良(浮桟橋)、内防波堤の改良(防風柵))

**答** 町長は臨港道路については、南国商事前から知名漁港への道路で、今年度は、一部残っている箇所のコックリト舗装工事をこれから発注すると聞いている。岸壁改良の浮桟橋、内防波堤の改良である防風柵については、次回行う交付金事業の協議会におい

て方針が決定されることになっていく。

**問** 知名漁港入口右の入港灯(赤)、大型船突堤(180バース)の外灯、港内への入口の危険灯(赤)、マイナス3メートル岸壁の外灯は、不備であり県と協議するべきではないか。

**答** 町長は知名漁港入口右の入港灯(赤)については、現在乾電池の非常用灯での簡易な補修を行い運用しており、平成28年度に補修工事を行うと報告を受けている。大型船突堤(180バース)の外灯については、故障のたびに補修を行っているが、塩害の影響を受け場所があるため、今後も補修をしながら、引込開閉基盤の場所の移設も検討したいとの考えと聞いている。港内への入り口の危険灯(赤)については、台風や塩害で危険灯の支柱全体が傷んでいるため、臨時の対応として簡易的に非常灯で行うとのこと。マイナス3メートル岸壁の外灯については、東側2箇所は残っているが、残り2箇所は残っていない状況であり、近いうちに入港灯や外灯の電気施設の点検を実施し、対応可能な場所は補修を行うと聞

**問** 二線用地の一部(森運送の南側)は、知名町都市計画で漁業用施設用地となっているが、どのような計画をするのか。

**答** 町長は指摘の箇所は、知名町都市計画用途地域において、工業地域と指定され、ホテル・旅館・学校・病院などは建てられない用途で、その他はおおむね建てられる用途である。また、知名漁港における利用計画においては、漁港厚生施設との位置付けについては、平成27年度の県単漁港整備事業で舗装計画を要望しており、その後、町では浜プラン関連施設の建設、海産物の加工、直売施設などを考えていく。

**問** マリンパーク白浜の公園整備はまだまだの感がある。ふるさと夏祭りの開催場所としてふさわしい環境にするため、地域のボランティアに真剣に相談してはどうか。また、マリンパーク白浜と臨港道路をつなぐ階段遊歩道は、整備する必要があると思うが。



マリンパーク白浜

**答** 町長は公園の整備は、シルバー人材センターに委託し、年数回清掃・伐採作業を行っている。階段遊歩道においては、28年度から追加で清掃委託を行う予定です。また、現在、知名字の水曜会の皆様が地域ボランティアとして自主的に清掃を行っていますので、今後も継続的に貢献して頂きますようお願いしながら、適切な公園の維持管理に努めます。



山崎賢治議員

# 住吉貝塚整備事業の方向性は

## 教育長／町予算を勘案しながら検討していく



住吉貝塚

**問** 住吉貝塚整備事業化については。

**答** 教育長は平成22年から24年度にかけて3回ほど検討委員会を開催し、協議を重ねている。また、復元整備の参考のために、宇宿貝塚やうるま市の仲原遺跡を視察し、町文化財保護審議会委員とも協議を進めている。その他、町内埋蔵文化財活用事業についても平

成25年度から継続して事業を実施しており、各学校や公民館短期講座とも連携し、町内の埋蔵文化財に興味を持って頂くよう努力している。この整備事業については、現在進めている屋敷琉球式墳墓、ア二マガヤトウル墓、新城花雀ニヤート墓の史跡調査や来年から実施する屋子母のセーシマ古墳跡の調査を済ませ、町予算についても勘案しながら総合的な歴史館の建設を検討していきたいと考えている。



住吉貝塚からの出土品

**問** TPP大筋合意による「さとうきび」や「畜産」農家への取組について

**① さとうきびへの支援策は。**

**答** TPP大筋合意による「さとうきび」や「畜産」農家への取組について

**② さとうきびへの支援策は。**

**答** 町長は農地集積バンクの活用により本町でも平成26年度実績で2・9ヘクタールの農地が機構に貸し出され、担手に貸し付けられている。

**③ 畜産業者への支援策は。**

**答** 町長は国としても生産農家に影響が無いよう「政府TPP実施大綱」で経営安定と安定生産への備えとして、加糖調整品を新たに糖価調整法に基づく調整金への対象としての方針を打ち出しており動向を見守りたい。

**④ 農地集積化の基盤づくり**

**問** 光ファイバー整備事業について。

**① 目標と達成率については。**

**② メイチウやワタアラムシが大量発生しているがセーフティネットの発動は。**

**問** ② 町内のPC普及率は。

**答** 町長は島内の一部でこれらの病害虫やさび病が発生しているが、島全体から見れば発動要件には合致しない状況。

**答** 町長は平成23年6月からフレッツ光ネクストサービスが開始され導入から5年後の平成28年5月時点で1,200件の契約件数を目指している。27年10月時点での契約件数は1,091件で90・1%の達成率である。

**③ シマのメディア事業は。**

**問** ③ 畜産業者への支援策は。

**答** 町長は子牛生産地帯への直接的施策として肉用子牛保証基準価格を現在の経営に実情に即したものに直すとしている。今後も国県との情報交換をはかり生産者の要望に繋げていきたい。

**答** 町長は光ファイバー利用者から憶測するに34・9%以上普及していると思われる。

**④ 農地集積化の基盤づくり**

**問** 町長は本事業については、奄美群島成長戦略ビジョン策定時において、観光分野におけるメディア政策における情報発信促進の為に事業提案したものが、奄美群島全体で実施する事業についてのみの採択が強く、本事業を交付金として活用するのが厳しい状況にある。現段階では事業計画の見直しにより、具体的な実施計画はなく、本事業の必要性・具体策等については今後の検討課題となっている。

**② 町内のPC普及率は。**

**答** 町長は平成23年6月からフレッツ光ネクストサービスが開始され導入から5年後の平成28年5月時点で1,200件の契約件数を目指している。27年10月時点での契約件数は1,091件で90・1%の達成率である。

**③ シマのメディア事業は。**

**問** 町長は本事業については、奄美群島成長戦略ビジョン策定時において、観光分野におけるメディア政策における情報発信促進の為に事業提案したものが、奄美群島全体で実施する事業についてのみの採択が強く、本事業を交付金として活用するのが厳しい状況にある。現段階では事業計画の見直しにより、具体的な実施計画はなく、本事業の必要性・具体策等については今後の検討課題となっている。

**④ 農地集積化の基盤づくり**

**問** 町長は本事業については、奄美群島成長戦略ビジョン策定時において、観光分野におけるメディア政策における情報発信促進の為に事業提案したものが、奄美群島全体で実施する事業についてのみの採択が強く、本事業を交付金として活用するのが厳しい状況にある。現段階では事業計画の見直しにより、具体的な実施計画はなく、本事業の必要性・具体策等については今後の検討課題となっている。

# 元町長「故日吉得藏氏」を名誉町民に推選できないか



松元道芳議員

## 町長／来年度の町制施行70周年の関連で検討



給食センター

**問** 元町長「故日吉得藏氏」を名誉町民に推選できないか。

**答** 町長「その功績は大きなものだと認識しています。来年度は町制施行70周年の記念すべき年であり、その関連で検討させていただきますと思います。」

**問** 給食センター建て替えについて。

**答** 教育長「当給食センターは昭和48年4月より学校給食を実施し、センターの施設も43

年が経過しており、ご指摘のとおりで老朽化が著しいのは否めません。センターの建替えは必要不可欠なものであること変わりありませんが、予算の関係上、建設の計画はたっていないません。

**問** 少子化対策として保護者の負担の大きい給食費を全額助成できないか。

**答** 教育長「学校給食費は、温食代のみ徴収であり、児童、生徒のパン・米飯・牛乳・添加物等については、一般財源での対応となっております。ちなみに小学生は一食当たり17円、年間約23、400円×児童数、中学生は1食当たり130円、年間約26、000円×生徒数が、町からの補助での対応となります。また、郡内市町村も同様です。」

**問** 現在行われている町民体育大会のチーム編成は、人口の差が多すぎ平等とは思えない。知名町老連が実施しているスポーツ大会のチーム編成がベターだと思う。同じチームでも人口の差がほとんどない。体育協会、区長会を中心に協議すべきだと思う。

**答** 教育長「人口の最も多い下平川チームと最も少ない上城チームとの差は1、111人

約4倍となっており、平均的なチームとの差も2倍近くあります。このほかに人口の少ないチームでは選手選抜に大変苦慮しており、また、選手自体も多くの種目に出場させるを得ないため、体調を崩すなど負担が大きくなっています。逆に人口の多いチームでは、町民体育大会に参加できない人も多くなるので、そういった不満の声も聞こえます。ご指摘のチームの再編成も考慮する時期に来ていると思われまます。今後

は、このことを含め、大会本来の趣旨である多くの町民が気軽に参加し、スポーツを楽しむ1日としての大会運営をめざして、体育協会、実行委員会、監督会等で競技内容やチーム編成について、さらに協議を重ねていきたいと思います。

**問** 知名町歴史資料館（住吉貝塚）早期建設について。



(江戸時代の土地売渡証文)

弓削政己氏から寄贈された文献資料の一部

**答** 教育長「現在、知名町においては中央公民館に歴史・民俗資料館がありますが、入場者も少なく、施設も老朽化して来ています。今年度、第39回南海文化賞芸術部門を受賞された、知名町出身者の弓削政己氏による1万円余り寄贈された文献資料や、大山水鏡洞から発見された縄文時代の人骨など、貴重な資料は空洞等の基礎的設備が必要になるため、総合的な歴史資料館の建設までの期間、十分な状態で保管していくために、既存の施設の改修工事を計画したいと考えています。」



西田治利議員

# (仮称)知名認定こども園用地への他の施設の計画は

## 町長／子育て関連の施設用地として検討していく



(仮称) 知名認定こども園完成予想図

**問** ① 広大な土地買収になっているが、将来他の施設の導入が計画されているのか。

**答** 町長 最小限での買収を予定していたが、周辺の町所有の土地との関連や造成時に大量の土砂の利用による埋め立

てで駐車場確保等のメリットがあり広範囲の買収となった。将来においては、子育て関連の施設用地として検討していく。

**問** ② 遠距離地区の送迎の手段はどのように計画されているのか。

**答** 町長 Ⅱマイクローバスでの送迎を計画している。

**問** ③ 住吉校区、上城校区の園児についての対応はどのような計画なのか。

**答** 町長 Ⅱ住吉、上城幼稚園については、平成28年4月1日に田皆認定こども園に統合することになっている。

**問** ④ 待機児童の発生は解消されるのか。

**答** 町長 Ⅱ教育・保育の量の見込みを308名と見込んでおり、定員は、(仮称)知名認定こども園が最大で240名、田皆さらさら園が60名、しらゆり保育園が60名としており、定員が見込みを上回っているため、待機児童の問題は解消されるものと考えている。

**問** ⑤ 空いた建物の活用についての計画はないのか。

**答** 町長 Ⅱ現時点では具体的な計画はないが、今後、公共施設利用計画の中で検討していく。

**問** 地域に点在する集団墓地について

① 町として墓地、納骨について設置条例が制定されているのか。

**答** 町長 Ⅱ平成15年に「知名町墓地、埋葬等に関する法律施行細則」を制定し必要な事項を定めている。

**問** ② 所有権と使用権とは契約が必要なのか。

**答** 町長 Ⅱ本町に存在する墓地は法施行以前からある「みなし墓地」、又は、地縁団体による「共同墓地」、若しくは個人墓地となっているため、所有権と使用権の詳細は把握できていない。

**問** ③ 無人墓地の対処はどうあるべきか。

**答** 町長 Ⅱ縁故者及び権利を有する者に対し一年以内に申し出るべき旨を官報に掲載し、

かつ、無縁墓の見やすい場所に設置された立札に一年間掲示しても申し出が無かった場合、墓地経営者による撤去等の対応が可能であると考えられる。

**問** ④ 墓地の施設と墓石等の処置責任は問われるのか。

**答** 町長 Ⅱ施設や墓石は個人の所有物であり所有者の責任で処分されるべきと考える。

**問** ⑤ 墓地周辺公園整備補助事業はないのか。

**答** 町長 Ⅱ墓地の経営許可要件から、公園等、人の集まる施設の整備に対する補助事業はないものと認識している。

**問** ウオーキング大会について健康づくり推進の一環として大山森林の中を巡り歩くコースでウオーキング大会又は、ウオークラリーを年間行事の一つとして開催してはどうか。

**答** 町長 Ⅱ現状の大山遊歩道の更なる整備の検討と大山の再整備計画の中で、森林セラピー等も考慮した「森林ウオーキングコース」の設置もその一つとなると思います。

# 陸上自衛隊の配備が必要と思われるが どのような考えか



森山 進議員

## 町長／陸上自衛隊の配備については慎重に

**問** 町道、農道等の伐採基準は、

**答** 町長Ⅱ各イベントが開催される時期に関連する道路、苦情箇所、見回りの際に気付いた箇所について、優先順位を決めて伐採を行っている。

**問** 多面的機能支払交付金は、町道の伐採に利用できないか。

**答** 町長Ⅱこの交付金は、農道並びに農業水利施設の維持管理に関する交付金ですので、市町村道は交付金の対象外です。

**問** 知名地区への農業用水の手当てはできないか。

**答** 町長Ⅱ農業用水の確保は重要な課題であると認識しており、関係農家の意向も踏まえ、知名地区への農業用水の手当てについて県とも相談したいと考えている。

**問** 各地区にさとうきびの展示圃が必要と思われるが。

**答** 町長Ⅱ各地区に展示圃を設置する意義は大きいと考えます。しかしながら、圃場の確保や管理に係るコスト、適期努力確保が課題になってくる。現状

では、支部において研修会等を開催し、現地視察を行い、栽培技術の確認をすることにより展示圃設置目的の補完は可能と考えている。



さとうきびの展示圃

**問** ミカンコミバエの対応策は、

**答** 町長Ⅱ侵入は確認されていないが、侵入及び定着に早期対応するためにも和泊町と共同し、テックス板を島内全域に千枚設置した。また、侵入が確認された場合を想定し、両町技術員連絡協議会を中心とした対策本部の体制を整えている。



誘引トラップ



ミカンコミバエの成虫  
(農林水産省植物防疫所HPより)



テックス板

**問** 来年の職員退職者は何名で職員の採用基準は。

**答** 町長Ⅱ退職予定者は6名で、採用基準については、受

験者数が採用予定者数を一定以上上回る場合には、教養試験の点数により一定人数までボーダーラインを引き、ライオンに残った受験者のうちから、面接及び作文の点数、教養試験との総合点数により判定を行っている。受験者数が採用予定者数に満たない場合には、過去数年間の受験者の点数や合格者の点数などを参考に判定を行っている。

**問** 陸上自衛隊の演習が行われているが今後の演習は。

**答** 町長Ⅱこれまでの演習についての経緯は、事前に候補地を調査し9月後半に演習地を決定することと、決定にあたっては、地元への受け入れ体制等も勘案されるようである。

**問** 陸上自衛隊の配備が必要と思われるがどのような考えか。

**答** 町長Ⅱ大山基地の整備については、奄美本島に陸上自衛隊基地が整備されることや陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊の統合訓練を行うことなどで抑止力につながることを総合的に勘案すると、陸上自衛隊の配備については慎重を期す必要があると考えます。



平 秀徳議員

# 花き振興について えらぶゆりの販売促進は

## 町長／大消費地への情報発信、PR 活動を行う

**問** 平成25年度に「えらぶゆり」が、かこしまブランド指定を受け、沖永良部地域魅力PR事業で知名度も高まっている。本町としての販促、PR体制は。

**答** 町長「えらぶゆりブランド産地推進協議会が発足し、実需者の評価、イメージは好評であるが、一般消費者への情報発信が届いていない。今後、小売店への情報発信を中心に直販や、より身近な花として認知度を高めていく。次年度は観光協会と連携し、観光分野を含めPR活動を展開し、えらぶファンへの創出と知名度向上を図りつつ、相乗した販売促進活動を計画している。

**問** 奄美農業創出支援事業で、ハウス、平張施設の更新は。

**答** 町長「補助事業により取得した施設や機械は、自ら減価償却を積み重ね再整備に備えることを想定している。補助事業の実施要領の方針に、既に導入した施設の更新は補助対象外で、生産組合による再整備で対応することになる。

**問** 知名町総合育苗センターの本来の目的である優良種苗の

供給・新品目の開発への取り組みは。

**答** 町長「昭和63年に新品目の実証展示する試験的役割や優良種苗を供給する施設として設立。維持管理は費用対効果が発揮できず、専門職員の派遣等も困難であり、本来の目的の使命は縮小している。現状は、さとうきびの新品種及び農業適合試験や飼料用きびの育苗等、また、新規就農者や新規品目導入希望者によるチャレンジハウスとして活用している。

**問** 道路改良について。町道上平川く大山線の急カーブや路面勾配の道路改良及び上平川く住吉線への横断道路の新設計画は。

**答** 町長「当路線は墓地や農地も多く利用者に支障をきたしている。道路の洗掘が著しい箇所は緊急的な対応としてレミファルトで穴埋め対応をを行う。急カーブ区間は字から要望書もあり、平成28年度当初予算にて洗掘箇所及びカーブ補正の予算要求を行う。上平川く住吉線の横断道路は昨年10月に関係課との現地検討会を実施し、字から要望書も頂いている。現在、平成29

年度新規採択を予定している県営中山間地域総合整備事業知名地区において農道整備として盛り込んでいる。



町道上平川～大山線

**問** 下平川く平川線は大山自衛隊基地への資機材の搬入や去る10月～11月の基地での大演習による資機材の運搬、総合グラウンドの活用等に加え、農業生産地域であり年々交通量も増加し、幅員も狭く、急カーブで車両の通行に危険である早期改良は。

**答** 町長「長年、防衛省予算の基地周辺整備事業にて要望し

ているが採択基準に適合せず、厳しい状況にある。補助率は7/10と社会資本整備総合交付金事業と同等の補助率であり、今後は防衛省予算に限らず検討する。



町道上平川～平川線

**問** 町道の管理、補修は定期的に実施されているのか。

**答** 町長「各イベント開催時に関連道路の伐採や、苦情や見回りの際に優先順位を決めて対応している。また、年2回程町内の建設業者によるボランティア活動でも協力を頂いています。

# 教職員の健康管理は

## 教育長／残念ながら年間30日以上 の病欠退職者がいる



今井宏毅議員

**問** 最近、学校現場で校長が亡くなったたり、教職員が体調を崩す事例が聞かれ、地域から心配する声がある。管理職以外の教職員と年1回でも情報交換の場を持ち、先生方の生の声を聴く事は出来ないか。

**答** 教育長は教職員の健康増進については、県教委からの通知文等をもつて、適正に行われるように毎学期指導しているが、体調を崩し年間30日以上  
の病欠退職者が本町でも25年度2名、うち1名病気で退職、2名以外の1名の病欠退職者がいた。26年度も2名、本年度1名おり、今後も管理職研修会等を通して、教職員の健康保持増進を図るよう指導していきたい。

**問** 地元出身の教職員を地元への勧誘は出来ないか。

**答** 教育長は本島出身者本土在住97名。本島出身者が本町を希望する場合は、なるべく希望が叶えられるよう努力しているが、希望教職者があまりなく、また、せつかく希望しても条件が合わず、希望が叶えられない場合もある。

**問** 教員住宅については、教育委員会・建設課・企画振興課の空き家バンク対策も含め横の連携の必要はないか。

**答** 教育長は現在、学校ごとに教職員住宅を割り当てているが、町内どの学校も不足している。校区内居住を勧める事からも教職員住宅建設が望まれるが、予算の関係で教員住宅建設計画はたっていない。

**問** 教職員が体調不良の場合、町独自採用教師の補充は。

**答** 教育長は町内の小学校には特別支援学級が2校に3学級設置されているが、入級していない児童で支援を要する児童がいる学校には、学校の実態に応じて1〜2名、計7名の支援員を配置して、教育の充実を図っている。

**問** 田皆・上城小学校体育館のコンクリート爆裂補修後も危険であるが対策は。

**答** 教育長は剥離している場所を部分的に補修しながら、学校の管理職には、金槌や棒等で剥離を落としたり、立ち入り禁止のロープを張って、危険防止を図るよう指導している。

**問** 隣近所や友人等の手足に活躍している各集落の元気な高齢者を表彰、活動の支援は出来ないか。

**答** 町長は少子高齢化社会が進展する中、高齢者同士で支えあう共助の地域づくりが重要な政策課題の一つ。地域の元気高齢者の皆様に改めて敬意と感謝を表し、現在、本町では、生涯学習フェスティバルの中で個人や団体の表彰等を行っている。また、高齢者等を組織するボランティア活動を支援する事業もあり活動の推進にご利用頂きたい。

**問** 田皆・沖泊く岬く泊にかけて保安林が枯れ、規模が大きくなるでは対応が出来ないか。



田皆岬付近の保安林

**答** 町長は昨年大島支庁林務水産課担当職員が現地を確認、ツタや雑草を除去すれば下層植生は発育し、保安林の機能を果たすとの見解でした。保安林の管理は土地所有者が行う事となっており、地域で協力して生育の促進を図った上で、町として支援可能な事案については協議の上対処したい。

**問** 田皆半当線のカーブが大きく危険である。対策は。

**答** 町長は現在カーブ区間にカーブミラーを設置してあるが、今後は、標識や徐行の看板等を設置し、運転者が安全に走行できるよう対応したい。



田皆半当線

## 平成27年第4回定例会で審議された案件

議案番号	件名	議決結果
承認第15号	専決処分事項の承認を求めることについて 平成27年度知名町一般会計補正予算（第3号）について	承認
議案第61号	平成27年度知名町一般会計補正予算（第4号）について	原案可決
議案第62号	平成27年度知名町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第63号	平成27年度知名町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第64号	平成27年度知名町奨学資金特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第65号	平成27年度知名町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第66号	平成27年度知名町合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第67号	平成27年度知名町水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第68号	知名町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	原案可決
議案第69号	知名町税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第70号	沖永良部与論地区広域事務組合規約の変更について	可決
議案第71号	鹿児島県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び同組合規約の一部変更について	可決
議案第72号	訴えの提起について	可決
議案第73号	訴えの提起について	可決
議案第74号	訴えの提起について	可決
議案第75号	工事請負契約の締結について （平成27年度知名認定こども園園舎敷地造成工事1工区）	可決
議案第76号	工事請負契約の締結について （平成27年度知名認定こども園園舎敷地造成工事2工区）	可決
発議第6号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担金制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係る意見書	原案可決
発議第7号	議員の派遣について	決定
決定第6号	閉会中の継続調査の申し出について	決定

## 陳情等の審査状況

番号	件名	陳情者	結果
陳情第8号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担金制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係る陳情書採択の要請について	大島郡知名町下平川405-4 鹿児島県教職員組合 奄美地区支部知名地区協議会 議長 中川路 守	採択



「地方創生」勉強会



沖永良部・与論地区議会連絡協議会勉強会

## ～地方創生に向けて～

国は、少子高齢化の進展に的確に対応して、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、「まち・ひと・しごと創生」に関する施策を推進することとしており、各自自治体に対して国と同様に「地方人口ビジョン」と「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」（地方版総合戦略）の策定を求めています。

町では、国の地方創生に対応した取り組みを進めていくために、町長を本部長とした「知名町まち・ひと・しごと創生総合戦略本部」を設置し、「知名町人口ビジョン」、「知名町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めています。

このようなことから、本町の「地方創生」の取り組み状況に関する勉強会を開催するとともに、知名町、和泊町、与論町の議会で構成する沖永良部・与論地区議会連絡協議会でも県市町村課から講師を招聘して、国・県の

「地方創生」推進状況についての勉強会を開催するなど、地方創生に向けた取り組みを進めています。議会としても、総合戦略の策定段階から意見交換などを行い「知名町まち・ひと・しごと創生総合戦略（知名町版総合戦略）」の計画策定・実施・検証・改善のそれぞれの過程で積極的に関与し、直面する人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化に取り組んでいきます。

## 国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の方針

### 基本的な考え方

- ①人口減少と地域経済縮小の克服
- ②まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

「しごと」が「ひと」を呼びひとが「しごと」を呼び込む好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す。

### 政策の企画・実行に当たったの基本方針

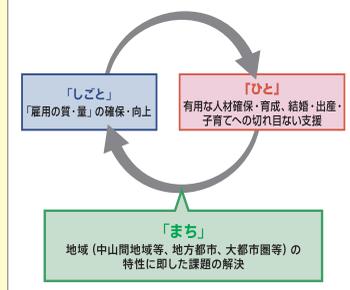
#### ①政策5原則

従来の施策（縦割り、全国一律、バラマキ、表面的、短期的）の検証を踏まえ、政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づき施策展開。

#### ②国と地方の取組体制とPDCAの整備

国と地方公共団体とともに、5か年の戦略を策定・実行する体制を整え、アウトカム指標を原則としたKPIで検証・改善する仕組みを確立。

「しごと」と「ひと」の好循環、  
それを支える「まち」の活性化



### 今後の施策の方向

基本目標① 地方における安定した雇用を創出する

基本目標② 地方への新しいひとの流れをつくる

基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかかなる

基本目標④ 時代に合った地域をつくり安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

国家戦略特区・社会保障制度・税制・地方財政等

～町民と議会の協働をめざして  
平成27年度の議会報告会を開催  
しました～

# 議会活動



議会報告会（議長班）



議会報告会（副議長班）

平成27年10月21日から23日までの3日間、町内の6会場で議員6人を一組とする2班に分かれ、議会報告会を開催しました。この報告会は、平成25年3月に制定した知名町議会基本条例（※下記参照）に基づき開催しているものです。

議会報告会の目的は、よりよいまちづくりを推進するためには、町民と議会の連携が必要であり、議員自らが地域に向かい、議案審議など、議会の内容や議会がどのような活動をしているかを町民に知っていただき、町政等に関する意見や提言を拝聴し、ひとりでも多くの方々に理解を深めていただくとするものです。議会報告会でいただいたご意見やご提言は今後の議会活動に活かしていきます。

本年度で2回目の開催となる議会報告会でしたが、開催期間中大雨などの影響もあり参加者が少ない状況でした。今後とも多くの方々にご参加いただけるよう、開催時期や時間帯の検討などと合わせて各種団体にも参加を呼びかけながら、次年度以降も引き続き開催していきますので、町民の皆様のご参加をお願いします。

## ※ 議会基本条例

議会基本条例は、北海道の栗山町が平成18年5月、全国に先駆けて制定。首長らが条例案を説明し、議員は質問するだけという地方議会のあり方を見直し、活発な議論を促すのが目的で制定された。地方分権の進展に伴い、議会の責任が大きくなった現実を見据えた条例といわれ、全国的に広がりをみせている。

こうしたことを踏まえ、知名町議会では、議会の運営に関する基本事項を定め、町民福祉の向上に寄与することを目的とした「知名町議会基本条例」を平成25年3月に制定しました。

### 知名町議会基本条例－（抜粋）－

#### 第3章 町民と議会の関係

（町民参加、町民との連携及び議会報告会の開催）

第4条 議会は、議会の活動に関する情報公開に努めるとともに、町民に対する説明責任を十分に果たさなければならない。

2 議会は、常任委員会、特別委員会等の運営に当たっては、参考人制度及び公聴会制度を十分に活用して、町民の専門的又は政策的識見等を議会の討議に反映させるものとする。

3 議会は、請願及び陳情を町民による政策提案と位置づけるとともに、その審議においては、必要に応じてこれらの提案者の意見を聴く機会を設けるものとする。

4 議会は、議会及び議員の政策能力を強化し、政策提案の拡大を図るため、町民等から意見を聴く場を設けるものとする。

5 議会は、重要な議案に対する各議員の態度を議会広報で公表するなど、議員の活動に対して町民の評価が的確になされるよう情報の提供に努めるものとする。

6 議会は、全議員の出席のもとに町民に対する議会報告会を少なくとも年1回開催し、町民の意見を聴取して、議会運営の改善を図るとともに、町民福祉の向上に資するものとする。

## 9月

- 11日・第3回議会定例会閉会
- 13日・知名中・田皆中体育大会
- 14日・沖永良部シンポジウム提言
- 14日・田皆中学校屋内運動場起工式・祝賀会
- 16日・長寿園敬老会
- ・田皆コミュニティセンター起工式・祝賀会
- 17日・白百合大学敬老会
- ・秋の交通安全運動パレード・街頭キャンペーン
- 18日・第33回知名町合同金婚式
- 19日・さくら園敬老会
- 20日・各字敬老会
- 25日・第2回バス企業団議会定例会  
(和泊町議会議員控室)
- ・第2回沖永良部衛生管理組合議会定例会(衛生管理組合会議室)
- 27日・各小学校運動会

## 10月

- 1日・平成27年度奄美・やんばる広域圏交流推進協議会(徳之島町)
- ・老人クラブ連合会スポーツ大会
- 2日・日本観光鍾乳洞協会総会・日本鍾乳洞サミットin奥多摩(東京都奥多摩町)
- 3日・日本観光鍾乳洞協会視察(〃)
- 5日・(公社)奄美大島法人会知名支部報告会
- 6日・議会ボランティア作業
- 8日・鹿児島県産材の利用推進に関する要望活動
- 11日・第50回知名町民体育大会

## 11月

- 13日・議会勉強会(地方創生・企画振興課)
- 21日・議会報告会(住吉公民館・下平川小学校)
- 22日・議会報告会(屋子母・田皆公民館)
- 23日・議会報告会(瀬利寛・上城公民館)
- 25日・第101回鹿児島沖洲会総会・敬老会(鹿児島市)
- 26日・離島議員行政調査(長崎県対馬市)
- 30日・陸上自衛隊北部方面隊(武器展示・説明会)
- 31日・国民文化祭ワルカムパーティー

## 12月

- 1日・第30回国民文化祭・かこしま2015  
4日・学校訪問
- ・議会全員協議会
- 10日・第34回離島振興市町村議会議長全国大会(東京都)
- 11日・第59回町村議会議長全国大会(〃)
- 13日・TTP合意に係る説明会(鶴久県議会議員)
- ・平和の塔献花祭・護国神社秋季大祭
- ・知名町遺族会総会
- 15日・第7回知名町食の文化祭
- 16日・27年度両町糖業振興会役員会(和泊町防災センター)
- 18日・議会勉強会(地方創生意見交換会)
- 19日・東京奄美会懇親会
- 22日・第25回知名町生涯学習フェスティバル
- ・知名交番・田皆駐在所連絡協議会発足20周年記念祝賀会
- 28日・第36回知名町PTA研究大会
- ・知名町消防団家族慰安会

## 12月

- 1日・奄美群島広域事務組合議会定例会・合同懇親会(和泊町)
- 4日・平成27/28年期さとうきび搬入・出発式(南栄糖業構内)
- 6日・知名町商工会合同忘年会
- 7日・朝戸武勝氏叙勲祝賀会
- 8日・第4回議会定例会閉会

編集  
後記

新年  
あけまして  
おめでとう  
ございます

輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えのこと  
と、心からお慶びを申し上げます。

さて、今年は、参議院議員選挙に県知事選挙、町議会議員選挙が行われます。公職選挙法の改正で選挙権年齢が引き下げられて、18歳になった高校生や若者が選挙に参加します。自分の代わりに、自分達の代表として仕事のできる人、仕事をする人を選ぶのが選挙であり、大人たちがいい手本にならなければなりません。また、権利の行使であり棄権することがないようにしていただきたいものです。

地方創生や一億総活躍社会の実現、環太平洋パートナーシップ協定(TPP)など不透明感もありますが、みんなでのい年にしていきましょう。

議会広報委員長 福井 源乃介